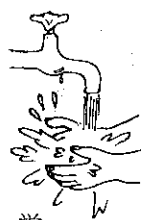


食中毒よさようなら



栄養士

西森 富美枝

海に山に楽しい話題でいっぱい夏の夏、その夏も今年「病原性大腸菌O157」という耳慣れないものの出現で、なにかと大変な年になりました。

連日、テレビや新聞で報じられている「O157」は、他の食中毒と違い、ベロ毒素といわれる毒素を出し、肝臓や脳に重篤な障害をきたすことがある様です。又、現状では発生源が特定されていない事から、何となく不安な気持ちになりがちです。しかし、いたずらに怖がるよりも食中毒に対する正しい知識をもち、基本的な予防をきちんとする事により、O157をよせつけないようにしましょう。

- 1、きっちりと手洗い
- 2、新鮮な食材と清潔な用具
- 3、十分な加熱

を守りましょう。

今年、水不足がなくて食中毒災害があったようなもの、怖がらず、しかし決してあなどらず、普段から偏食をしないでしっかりと体力をつけておきましょう。そうすれば味覚の秋、食欲の秋がすぐそこです。

ホームの仲間とボランティア



奥村 三千世

三恵ホームはいつ訪問しても、笑顔で温かく私

を迎えてくれます。最初は何かお手伝いというつもりで通っていましたが、気がつくといっしょにボランティアをするようになっていました。花の水やりを通して花への思いを教えられ、部屋の掃除をしていると話し合える喜びを与えられ、声が出ない人からも目と笑顔で和ませられます。少しでも自分のできることを増やし努力している姿から、私は何かをしてあげることとは逆に、待つことの大切さを学ばせてもらっています。

私の次女はお産の経過から障害者となり、何度も生死の境をさ迷いましたが、今は元気に養護学校に通っています。障害者が身近にいることで人を大切に思うことを覚え、人生を豊かに生かされるようになったと思います。

家庭の都合でたびたびは行けないのですが、次女とホームの仲間のふれあいを通し、ボランティアをしながら日々を大切に生きる姿勢を教えてくださいる場として、このホームを大切にしたいと思います。

待っていてね

佐伯純子寮母さん

の双子のお嬢さん、佐伯愛子ちゃん、優子ちゃんがボランティアに来てくれる様になって早数ヶ月。

愛子ちゃんは井上敏男さん、優子ちゃんは津野田万里子さんのお世話を特に良くしてくれています。これからも、お休みの日には是非来て下さいね。

井上さんより一言いつも有難う。担当になってくれて助かっています。これからもよろしく。

津野田さんより一言！いつも明るく親切に助けて下さって有難う。今後とも頑張ってください。



敏男さんとあいちゃん



つのださんとゆうちゃん

